はこだてのＮＰＯ

函館には現在約400以上の市民活動団体があり、実にさまざまな活動が行われています。その中からピックアップして毎号ご紹介しています。

01 絵と音の会

代　　表 ： こがめ いづる
連 絡 先 ： 080-5589-1569

活動の目的：

子どもたちや親子が自然にふれあいながら、美術や音楽に親しみ、アート活動をたのしむ機会をつくっています。

活動の内容：

2011. 6 「海の拾いもので巨大紙芝居と楽器作り」（親子・小学生対象）大森浜で採集した貝や流木を使って90cm×180cmの絵5枚と楽器を製作して演奏発表会を行った

2012. 1 ウクライナの楽器バンドゥーラ演奏会
わたしの絵本「てぶくろ」作り

2012. 6 海や山の拾いもので家を作ろう！！（計画）

会 員 数 ： 4名　　加入条件： なし

「海の拾いもので巨大紙芝居と楽器作り」

「ウクライナの楽器バンドゥーラを聴きながら、私の絵本『てぶくろ』を作ろう」

02 日本ユーラシア協会函館地方支部

代 表 者 ： 桜井 欣也
連 絡 先 ： 函館市本町3番4号　電話 0138-32-2544

活動の目的：

ロシア極東地域と地理的に近接している当地にあって、接する機会の多いロシア人との交流を促進する橋渡し役を果たしています。こうした活動を通し、日ロ両国民の相互理解、友好促進、文化の発展に寄与しさらに、生活上困難を抱えるサハリン出身永住帰国市民の精神的支援も行っています。

活動の内容：

年間を通したロシア語講座
5月　外国人を招いての花見
7月　支部総会、交流会
8月　サハリン等を中心としたロシアへの友好親善の旅（在留日本人視覚障害者への日本語点字図書寄贈、障害者への生活用具寄贈と交流・現地の方との文化交流等）
10月　本協会北海道連合会との共催による文化行事（通常ロシア人芸術家による音楽会や民族舞踊披露）

随時来函ロシア人との交流・通訳、ロシア料理教室

会 員 数 ：50人
加入条件：なし

03 函館こども劇場

代 表 者 ： 運営委員長　和泉佳代子
連 絡 先 ： 函館市高盛町 22-7
TEL 0138-55-3782

活動の目的：

子どものための優れた舞台の鑑賞（例会活動）と、親子で地域の仲間と創りあう自主活動を通して、子ども達に豊かな心と喜びを届け、自立と成長を願い、大人がつながり力を寄せあい、親も子も育ちあうことを目的としています。

主な活動の内容：

例会活動は、子どもは 4 歳以上中・高校生も対象として、その年齢にあった舞台を届けようと幼児例会、小学 1 年生以上例会、低学年例会、高学年例会とわけ、1 人の会員が 1 年間に 4 回観られるようにしています。

自主活動は、市内と北斗市、七飯町をなるべく近い地域にわけて、子どもの身近なところで集まりをもち、話し合って、一緒に遊んだり、お花見、キャンプ、ハイキング、クリスマス会 etc…と工夫して活動を創っています。

会員数：　483 人（平成 23 年 5 月）

函館こども劇場は、会費制です。入会金 200 円
月会費　1000 円　（4 歳以上のこども・おとな）
＊3 歳以下の子どもは、親が入会することで活動に参加できます。

例会の様子

04 函館市ボランティアチーム はこぼー

代 表 者 ： 堀 慎司
事 務 局 ： 丹下坂 愛実
E-mail　hakobo2011@yahoo.co.jp
TEL 0138-53-2483
団 体 HP： http://hakobo2011.com

被災者へ絵本プロジェクトの絵本を橋渡し

活動の目的：

函館市内において、各種ボランティア活動を展開し、明るい魅力的なまちづくりに貢献すると共に、社会公共の福祉の増進に資することを目的としています。

活動の内容、活動状況：

（活動実績）
東日本大震災以降実施された各種災害支援活動および　復興支援イベント等に参加
（事業計画）
まちづくりの推進を図る活動、災害救援活動、その他の活動
＊当面は東日本大震災の復興支援活動に重点を置くものとする。

会 員 数 ：　30 名
加入条件：　なし

函館ベイエリアの津波被害の清掃、復旧のお手伝い